

## 各専門部会の取組②

---

---

[人材育成部会]

[I o P 推進機構検討部会]

# 人材育成部門の担う教育活動(案)

## 学生教育

高知大学・高知工科大学・高知県立大学

学士課程：IoP教育プログラム(仮称)

大学院修士課程：IoP連携プログラム(仮称)

- 共通講義科目 (IoPプロジェクトの理念・学術的基本骨格・将来展望・先端事例・産業倫理など)
- 卒業論文・修士論文の研究計画・中間成果報告(2回)・最終成果報告
- 論文研究に直接かかわる専門科目群(選択)
- 学生が所属する学部・専攻の専門外の基礎的知識・技術を補填的・補習的に学ぶ科目群(選択)
- 関連産業現場や研究機関でのインターンシップ(選択)

学生の論文研究を通じたプロジェクト参加をサポート。基本構造は学部・大学院修士課程で共通。

各大学での科目・プログラム設置を目指しながら、既存単位互換制度も活用する。

高大連携  
高校生教育

高校生アグリウォッチング事業との連携・IoPジュニアプログラムの設計・県内農業系高校との連携など。

## 社会人教育

IoP塾(仮称)

園芸学、施設園芸工学、環境科学、情報工学、植物生理学、統計学ならびに物・化・生・地全般の事項の平易な解説を通して、Next次世代農産業の担い手や就農・起業希望者の科学的素養の底上げをはかる。

土佐FBC-Sコース

フードビジネスの中核人材をめざす社会人に、食品科学やマネジメントの基礎から応用までを教授すると共に、研究開発力の養成を図る。

## 国際教育

留学生の教育

受入れ留学生へのプロジェクト紹介・講義・実習など。

海外受入れ研究者  
の教育

国際連携協定国からの受け入れ研究者・農業指導者へのセミナー・実習の提供やインターンシップの斡旋など。

# 人材育成部門体制図(案)

## 人材育成部会

高知大学、高知工科大学、高知県立大学、  
高知県、外部団体

### Next次世代教育ワーキンググループ

学士課程:IoP教育プログラム(仮称)  
大学院修士課程:IoP連携プログラム(仮称)

### IoP塾ワーキンググループ

### 土佐FBCーSワーキンググループ

部門の年度企画の立案

部門PDCAサイクル運営



教育・プログラム設計

教材設計

現場運営

現場PDCAサイクル運営

# IoP推進機構（仮称）（案）

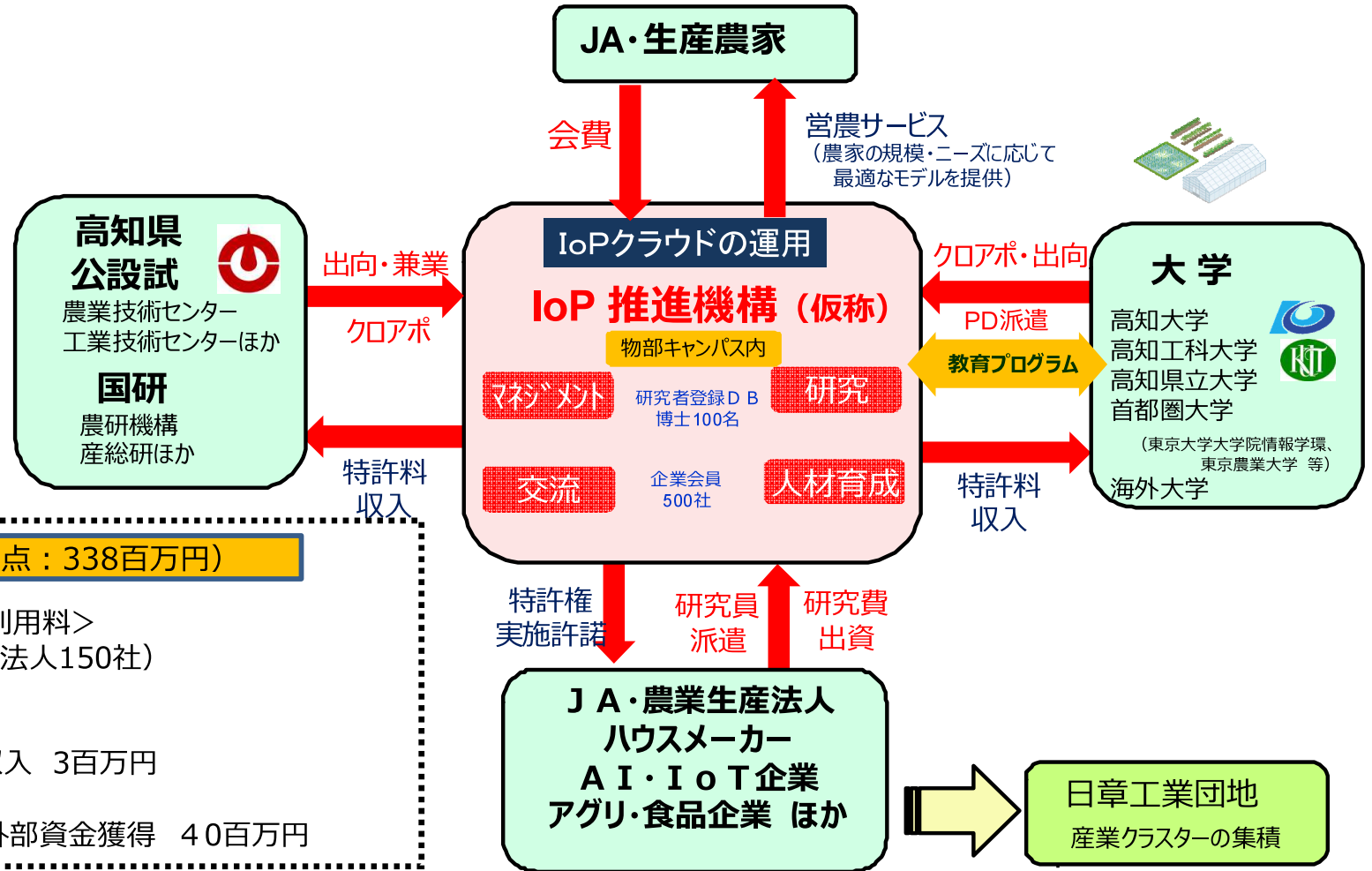
「Next次世代型農業」の普及とさらなる高度化を図る仕組み「IoP推進機構（仮称）」の設立により、  
自走する体制を目指す

- H30、H31：推進機構（仮称）の設立準備（組織体制や運営方法などの検討）
- H32：推進機構（仮称）の設立・運営、IoP拠点施設の整備
- H35～：本格展開（自走）

## IoP 推進機構(仮称)の体制（案）

### 推進機構の主な役割

- ① 持続的な農業生産に向けた基礎研究、応用研究を通じた事業化の推進
- ② IoPクラウドの運用による営農サービス
- ③ IoP研究に関するオープンイノベーションのためのプラットフォームの運営
- ④ 農業分野における人材育成



主な収入（H39年度時点：338百万円）

### 〔民間〕

- ・JA・農家からの会費＜営農サービス利用料＞ 115百万円（個人2000戸、法人150社）
- ・受託研究（分析） 20百万円
- ・共同研究 110百万円
- ・レンタルラボ・レンタルオフィスの賃貸料収入 3百万円

### 〔県〕 受託研究 50百万円

〔国〕 プロジェクトベースで研究を実施し、外部資金獲得 40百万円

上記、推進機構における事業以外にも以下の事業を推進 ※ [] 内はH39年度時点の費用負担

- ・研究成果の実装（開発された機器やシステムの農家への導入） [県・市町村120百万円、事業者等120百万円]
- ・人材育成事業 [高知大学等20百万円] ・県農業技術センターにおける研究 [県17百万円]

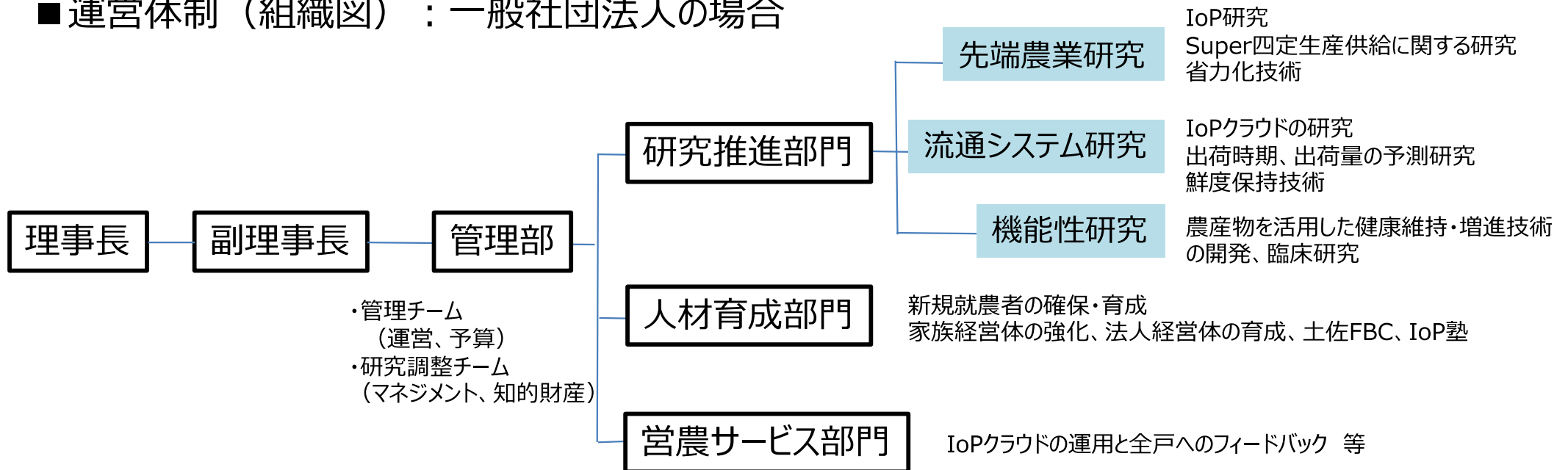
# IoP 推進機構（仮称）の目的・体制

先端農業研究で夢と希望を創造する～地域で暮らし稼げる農業～

## ■ 主な役割

- ① 持続的な農業生産に向けた基礎研究、応用研究を通じた事業化の推進
- ② I o Pクラウドの運用による営農サービス
- ③ I o P 研究に関するオープンイノベーションのためのプラットフォームの運営
- ④ 農業分野における人材育成

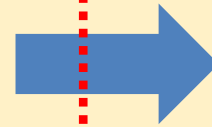
## ■ 運営体制（組織図）：一般社団法人の場合



# IoP推進機構検討部会

## 《検討項目》

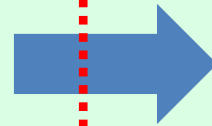
- ☆ 組織体制
- ☆ 事業計画
- ☆ 収支計画
- ☆ PDCAサイクルの構築



### 組織検討WG

受田、石塚、物部総務課、地域連携課、梶UBC、須藤、県農振部、四国銀行、高知銀行、みずほ銀行、JA高知中央会、スーパーバイザー 2名ほか

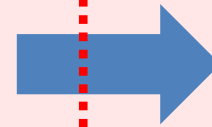
- ☆ 施設整備計画



### 施設整備検討WG

石塚、藤原拓、物部総務課、施設企画課、地域連携課、県農振部ほか

- ☆ 知的財産の保護・活用戦略



### 知財戦略検討WG

石塚、下方、北野、研究推進課、物部総務課、地域連携課、古沢（工科大）、県農振部、スーパーバイザー 2名ほか